

障害福祉現場における

生産性向上推進フォーラム

～ケアの充実のために～

2026.3.9 (月)

13:00～16:00 (開場 12:30)

▼資料ダウンロードは
こちら

開催概要

障害福祉現場では、支援者が利用者一人ひとりに思いを寄せながら、日々のケアに取り組んでいます。しかし、限られた時間や人員の中では、「もっとケアを充実させたい」と考えていても、思うように実現できない場面も少なくありません。このような状況だからこそ、支援者一人ひとりの力を引き出し、チームとして利用者へ届けることで、ケアをより充実させていく必要があります。これが「ケアの充実のための生産性向上」の取組です。

本フォーラムでは、生産性向上の基本的な考え方や、取組が必要とされる背景、何のために取り組むのかという点を中心に、有識者と参加者の皆様と一緒に考えます。

障害福祉現場を、より魅力的で持続可能なものにしていくための第一歩として、ぜひご参加ください。

プログラム

1	開会挨拶	
2	障害福祉現場における生産性向上の政策動向	厚生労働省
3	障害福祉現場における生産性向上とは	株式会社NTTデータ 経営研究所
4	パネルディスカッション① 「なぜ今、生産性向上なのか - 『基本的な考え方』 に込めたメッセージ -」	パネリスト
5	休憩	
6	パネルディスカッション② 「現場からひろがる生産性向上 - みんなでつくる、よりよい支援のかたち -」	パネリスト
7	閉会挨拶	

開催方式 ハイブリッド形式 (会場+Zoom)

会場 JA共済ビル カンファレンスホール
東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル1F

開催後アンケート

フォーラム開催後、下記のURLよりご回答をお願いいたします。

<https://6f26d4d1.form.kintoneapp.com/public/shougai-forum-survey>

<問い合わせ> 障害福祉現場における生産性向上推進フォーラム事務局
株式会社NTTデータ経営研究所
ライフ・バリュー・クリエイションユニット

✉ shougai-seisansei@nttdata-strategy.com

パネリストのご紹介

●パネルディスカッション①

テーマ：なぜ今、生産性向上なのか
—『基本的な考え方』に込めたメッセージ—



鎌田 大啓

株式会社TRAPE
代表取締役

黎明期から介護における生産性向上の取組に関与。厚生労働省の各種委員を務め、ガイドラインの作成・改訂に携わり、同省主催セミナーの講師をつとめる。全国の介護・障害福祉事業所、自治体を伴走支援。



新藤 健太

学校法人 日本社会事業大学
社会福祉学部 福祉援助学科
准教授

日本社会事業大学准教授。博士（社会福祉学）。知的障害者の地域生活移行支援、ソーシャルワークのプログラム開発・評価、社会的インパクト評価等を研究。日本評価学会理事、総務省の政策評価に関する有識者会議構成員等を務める。



浅見 秀俊

公益財団法人
日本知的障害者福祉協会
社会福祉法人 清心会 総務部係長

ICT導入による業務効率化を牽引。現場の負担軽減と支援の質向上を両立し、職員一人ひとりが専門性を発揮できる組織づくりを推進している。ICT活用を通じた「よりよい支援のかたち」の実現を追求している。



大塚 さおり

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国身体障害者施設協議会
人材・広報委員長
社会福祉法人 和松会 清松園 施設長

今年度より全国身体障害者施設協議会の人材・広報委員会を担当。会員施設のほとんどが、重度の障害をお持ちの方の支援を行っている。単にテクノロジーやICTの導入ではなく「当事者の視点に立ったケアの充実のための取組」と理解し、組織として生産性向上に取り組んでいきたい。



野澤 和弘

一般社団法人
スローコミュニケーション 理事長
植草学園大学 副学長

生産性を高めるとは何事も楽しむこと。植草学園大学副学長・教授、スローコミュニケーション代表、毎日新聞客員編集委員、社会福祉法人 千楽 副理事長、上智大学非常勤講師、東京大学「障害者のリアルに迫るゼミ」顧問など、すべて楽しんでいる。



林 晃弘

社会福祉法人 フラット
理事長

教育実習を機に福祉の道へ進み、24歳でNPO法人フラットを設立、2016年に社会福祉法人フラットを設立。厚生労働省の障害者虐待防止権利擁護指導者養成研修講師を務めるほか、各種推進事業や研究事業の委員、アドバイザーとして活動。並行して、日本社会事業大学専門職大学院で福祉の組織作りに関する講師も務める。



小澤 啓洋

全国社会就労センター協議会
常任協議員
社会福祉法人 光明会 理事長

全国社会就労センター協議会常任協議員、社会福祉法人光明会理事長および社会福祉連携推進法人光る福祉業務執行理事として障害福祉現場において組織経営を実践し、生産性向上を通じた支援の質の向上を追求している。



小田 知宏

一般社団法人
全国児童発達支援協議会 理事
認定NPO法人 発達わんぱく会 理事長

社会福祉士、公認心理師。在宅介護会社などでの経験を経て、2010年にNPO法人発達わんぱく会を千葉県浦安市に設立し、理事長に就任。児童発達支援事業所を4拠点運営。発達支援の専門職の人材育成ノウハウを活かして、事業所の開設支援、専門職の研修事業に取り組んでいる。



東 祐二

一般社団法人
日本作業療法士協会 事務局員

作業療法士・博士（学術）
1985年作業療法士として臨床勤務。
2014年厚生労働省老健局福祉用具・住宅改修指導官、介護ロボット開発普及推進官、2016年国立障害者リハビリテーションセンター研究所障害工学研究部長を経て支援機器の開発支援と臨床応用に取り組んでいる。



中川 亮

一般社団法人
全国介護事業者連盟 副理事長
障害福祉事業部会 会長

一般社団法人全国介護事業者連盟 副理事長／障害福祉事業部会 会長。障害福祉約1万5千事業所が参画する部会を担い、厚生労働省・こども家庭庁の各種検討会に委員として参画。現場の声を基に、生産性向上と質の高い支援の両立に取り組む。